

令和五年度 入学式

式辞

春の暖かさが感じられる今日の良き日に、晴れて入学式を迎えられました第七十七期生 百四十七名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、中学校の制服に身を包み、成長した我が子の姿を、まのあたりにされた保護者の皆様方におかれましては、感慨もひとしおのことと思います。本日は誠におめでとうございます。

コロナウイルス感染症も収束の方向に向かい、令和元年度の入学式以来、4年ぶりにご来賓・地域の方々をお招きして入学式が挙行できることをたいへん嬉しく思います。ご来賓・地域の皆様には、平素より本校の教育活動の推進に、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。【来賓席へ礼】

さて、新入生の皆さんは、今日から七十四年の歴史と伝統のある北稜中学校の一員となります。中学生としての自覚と誇りを持って、中学校生活を送ってほしいと思います。入学にあたり、勉強や部活動など、不安に思っていることもたくさんあると思いますが、今日の式に出席してくれている生徒会役員をはじめ、皆さんの先輩が、優しく出迎えてくれると思いますので、安心して学校へ登校してください。

北稜中学校の良いところは、学習面・学校行事・部活動など、何にでも一生懸命に取り組むところだと思っています。中学校の学校行事には、体育大会や水泳大会、球技大会、文化祭、体験活動等々、多くの行事があります。当然、人それぞれに得意・不得意の分野があると思いますが、皆さんの先輩は、自分のできることは精一杯やりきっています。

「一生懸命やることはすばらしく」「一生懸命やる姿はカッコよく」そして「一生懸命やるのが楽しい」ということを皆さんの先輩は経験しています。たとえ、うまくいかなくても一生懸命頑張っている人を責めるような人は誰もおらず、逆に励ましや応援の優しい声が聞こえてきます。皆さんもすぐに経験することになると思います。そしてそのことが学級や学年のチームワークを強くしてきていると感じています。

中学校には、新入生の皆さん一人一人が持つ「秘められた力」を、発揮できる場として部活動があります。部活動の良さは、違う学年の先輩や後輩と、スポーツや文化的な取組を通じてつながれるということです。また、技能や能力を伸ばすだけでなく、部活動を通して「礼儀」や「マナー」が学べることなど、将来の皆さんにとって素晴らしい財産になるはずです。ぜひとも、中学生の時期に何か打ち込めるものを見つけて、人間としてさらに大きく成長してほしいと思っています。

そして新入生の皆さんに学校生活を送るうえで、特に心がけてほしいことは「時間を守る」ということです。北稜中学校では、朝の8時25分に予鈴が鳴りますが、それ以降に登校してくる生徒は殆どいません。生活習慣の基本は、「時間を守ること」であるのではないかと考えています。

基本的な生活習慣というのは、皆さんが健康に生活するために身につける大切なことです。因みに、昨年度の本校在校生のむし歯の本数が、全国の中学校の中でも極端に少なかったことが評価され、『全日本学校歯科保健優良校』として表彰されました。ご家庭においても基本的な生活習慣を身につけることを大切にされている成果のあらわれであると感謝しています。

今、お話したことは、ほんの一例ですが、気持ちの良い挨拶が交わせられることや、学校のルールやマナーを守ること、また、規則正しい生活を継続して送ることなど、当たり前のことが、当たり前に行えることは、健全に健康に学校生活を送るために必要なことだと考えています。

私は校長として4年間、皆さんの先輩の姿を見てきましたが、生活面・学習面・学校行事・部活動の取組など、あらゆる面で褒めることがたくさんありました。私は、本当に嬉しく思い、北稜中学校のことを誇りに思っています。これからの中学校生活の中で、皆さんの先輩が、良い見本をたくさん示してくれると思いますので、皆さんにも北稜中学校の良き伝統を引き継いで、学校の教育目標である『優しさ溢れる学校』をめざしてほしいと願っています。

結びになりましたが、本日、入学された新入生の皆さん、保護者の皆様。北稜中学校の教職員・在校生一同、心よりご入学を歓迎いたします。そして、保護者の皆様・地域の方々にご協力をいただき、新入生の中学校生活がより素晴らしいものとなるよう、また、地域から愛される学校になりますよう、教職員一同、努力を惜しまないことをお約束して、式辞とさせていただきます。

令和五年四月五日

大阪市立北稜中学校 校長 山咲進一

文字数(1,861 字)